

臨床研究の実施に関する情報公開

静岡県立こども病院では、2024年5月28日付けで倫理委員会の承認を得て、下記の臨床研究を実施します。関係各位の御理解と御協力をお願い申し上げます。

研究の拒否	患者さん又は患者さんの代理の方が、この研究のために試料・情報が使用されることにご了承いただけない場合は、問合せ先までご連絡ください。
研究課題名	Synthetic MRI を用いた日本人の脳容量正常値の調査
研究機関名	静岡県立こども病院
研究責任者 実務責任者	梅田 聡志 放射線技術室技師長代行 佐野 恭平
研究期間	2018 年 3 月 ～ 2024 年 3 月
対象者	上記期間に頭部MRIを撮影し、かつMDME(Multi-Delay Multi Echo Time)法という撮影方法を用いた撮影が行われている患者。
当該研究の意義・目的	近年のMRI技術では脳の容積を計測することができる解析装置(Synthetic MRIという名称の解析装置)があり当院にも導入されています。その装置では各年齢の正常値を持っており、実際の値と比較することができますが、その正常値は欧米人をもとにしたもので日本人にも装置の正常値が当てはまるかは不明です。今回の目的はすでに撮影されているデータをもとに日本人の正常値を調査することにあります。
方法および研究で利用する試料・情報について	診療録(カルテ)から次の情報を調査します。 <ul style="list-style-type: none">・カルテ番号・MRI検査をした時の検査目的・背景疾患や他疾患の有無やそれに伴う手術/投薬の有無・MRI検査の検査結果と臨床経過。 上記カルテの情報から①頭蓋内に構造的異常が指摘されていない②運動/精神に発達の遅滞がない③大きな手術歴がない④長期(3ヶ月以上)の継続した投薬治療がない方を研究結果に反映させる本対象とします。 本対象の方についてはSynthetic MRIで解析した結果から、以下を利用します。 <ul style="list-style-type: none">・解析装置で算出される頭蓋内各種容積と検査時年齢
個人情報の開示に係る手続き	個人情報の開示に係る手続きは、下記の問合せ先にご相談ください。

資料の閲覧について	あなたからのご要望があれば、この研究において開示が可能であると考えられる範囲内で、この研究の計画や方法についての資料をご覧いただくことができます。
問合せ先	◆その他、この研究に関するお問い合わせ、苦情等ございましたら下記へご連絡ください。 静岡県立こども病院 放射線技術室 佐野 恭平 代表 054-247-6251